

行ってきます!!

いよいよ明日は校外学習です。全班、よい一日にしていきましょう。

とはいえ、昨年の皆さんの様子を思い出すと、しっかりとやってくれることと信じています。行程中に迷ったり失敗したりということもきっと出てくると思いますが、それも勉強の一つです。ピンチのときこそ、その班の腕の見せどころです。

また、今回はあえて細かなルール設定がされていません。また、昼食時の飲み物なども状況を踏まえて学校のルールより緩和されています。(そうできたのは、皆さんの今までの行動の積み重ねの賜物です。)つまり、スローガンにある「自考決断」の姿勢を皆さんに期待しているということになります。自分たちでよりよいと思うことを考え、決断し行動していく—その頼もしい姿を是非たくさん見せてください。

そして、楽しい校外学習の中で、意義のある「学び」を見出してください。(それが校外学習の目的の一つです。)各施設で何を見て、そこから何を学ぶか頭に入っていますか?科学博物館などは見どころを抑えやすいと思いますが、例えば浅草寺などの寺社に行く人はどのようなところを見ますか?「ふーん」で終わらず、「へえ～!!」という声がたくさん漏れるような、そんな学習を積極的にしてきてほしいと思います。

最後に、當麻先生からお話がありました、当日にたどりつくまでに学級委員を中心に多くの人が時間を費やし努力してきました。その誰かの頑張りを忘れずに、学年行事成功のために自分が何をできるのか、何をすべきか。緊張感と成功への希望とプライドをもって臨んでください。応援しています。

前日集会の様子
学級委員が中心になって進めました。

部活動の近況 (ご報告が遅くなってしまったところもあります。すみません。)

- 男子バレーボール部 大成Vカップ 準優勝
- 女子バレーボール部 大成Vカップ 優勝

- 吹奏楽部 TAMA アンサンブルフェスタ 金賞、優秀賞受賞
アンサンブルコンクール 金賞⇒都大会出場

その他表彰

2年A組 Iさん 図書の本を200冊以上借りました⇒ゴールドカード発行
(4年ぶりの快挙です)

2年A組 Kさん 人権作文 多摩東人権擁護協議会長賞

学年の先生のつがやき

～今週は藤井先生より～

少し前に、保育園のお迎えに行ったら娘が浮かない顔で部屋を出てきました。(また娘ネタですみません。)
「どうしたの?」と聞くと「嫌なことがあった」と。よくよく聞いてみると、お友達が近くでいい加減ごっこ?というものをしようと話していたようで、娘はその「いい加減」という言葉が嫌だったようなのです。私からすれば、娘自身に言われた言葉でもなく、まったく暴言でもないのに、はじめは「ええ～(戸惑い)」だったのですが、娘と話している内にふと気づきました。自分に言われた言葉でなくても、暴言でなくても、聞いていて不快になる言葉というものはあるだろうと。

今回の言葉が皆さんにあてはまるわけではないと思いますが、例えば誰かへの不満や悪口などはその人に言った言葉でなくても、誰かが聞いていて不快になったり嫌な思いをしたりすることは想像するにたやすいです。仮に、悪口でなくても強い口調で何かを言った場合も、不安に思う人もいるかもしれません。実際、私は中学生のとき、近くにいた友達が不機嫌で当たりが強い様子を見て、「私何かしたのかな」「どう接しようかな」と不安になったことがあります。

人の顔色ばかりうかがっているのも疲れてよくないですし、気心知れた仲ならば装う必要もないと思いますが、親しき仲にも礼儀あり。誰かがいる空間では、その誰かを意識した言動が求められます。だから、今回のことから時折自分を顧みなくてはいけないなあと思いました。大人の世界でも子供の世界でも同じですね。(すみません、お説教ではありません。)

こんな話を書いていたら1冊おすすめしたくなる本を思い出しました。有川浩さんの「図書館戦争」です。良化委員会という架空の政府組織が、公共にふさわしくない言葉が載っている本を没収したり番組を差し止めたりして「言葉を狩る」ということをします。対し、本の権利を守ろうとする図書防衛隊という組織との戦いを描いた小説です。一見よさそうに見える良化委員会による「言葉を狩る」という法律ですが、その法律によって矛盾したり苦しめられていく人々の気づきが、私たちに「言葉」というものの問題提起をしてくれます。それだけでなく本格的な戦いのシーンあり、ときめきポイントありで男女問わず楽しめると思います!(私は作品に出てくる堂上教官がとてもタイプです!笑)よかったら読んでみてくださいね。

<来週の予定>

日	曜	給食	1	2	3	4	5	6	学校行事等
30	月	○	学	○	○	○	○	○	
31	火	○	○	○	○	○	○	○	
1	水	○	○	○	○	○	道	一	
2	木	○	○	○	○	○	○	総	1年対-教室 都立推薦発表(3年)
3	金	○	○	○	○	○	○	総	1年対-教室
4	土								1年対-教室

1/30(月) ① 総合 校外学習 事後学習 1

実際に見て学んできたことを班単位でまとめます。1人1記事を担当します。

2/ 1(水) ⑥ 道徳 「夜は人間以外のもののじかん」

作者が考えたことを通して、人間と自然との関わりについて考えます。

2/ 2(木) ⑥ 総合 校外学習 事後学習 2

2/ 3(金) ⑥ 総合 校外学習 事後学習 3